

平成31年度

埼玉県学力・学習状況調査結果

(上尾市立小・中学校 概要)

(平成31年4月11日実施)



— 夢・感動教育 あげお —
上尾市教育委員会

目 次

1	学力調査実施の概要	
(1)	調査期日	1
(2)	調査対象学年	1
(3)	調査対象教科等	1
(4)	調査問題	1
2	学力調査結果の概要	
(1)	平成31年度の集計結果	2
(2)	平成31年度の集計結果	2
3	学力の伸びの状況(同グループ比較)	3
4	教科別調査結果(同グループ比較)	
(1)	教科別正答率(同グループ比較)	
	【小学校】	10
	【中学校】	11
(2)	領域別・観点別調査結果(同グループ比較)	
	【小学校】	13
	【中学校】	15
5	「規律ある態度」達成目標	19
	(児童生徒対象質問紙調査結果一覧)	
6	まとめ	21

1 学力調査実施の概要

(1) 調査期日

平成31年4月11日(木)

(2) 調査対象学年

小学校：第4学年・第5学年・第6学年

中学校：第1学年・第2学年・第3学年

(3) 調査対象教科等

小学校：国語、算数、質問紙

中学校第1学年：国語、数学(算数)、質問紙

中学校第2学年、第3学年：国語、数学、英語、質問紙

(4) 調査問題

埼玉県教育委員会作成

2 学力調査結果の概要

(1) 平成31年度(令和元年度)の集計結果

		小学校									中学校								
		第4年生			第5学年			第6学年			第1学年			第2学年			第3学年		
		平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)
国語	上尾市	56.5	5-A	53.2	6-B	1	62.5	7-B	2	63.7	8-C	2	59.7	8-B	1	54.9	9-C	2	
	埼玉県	56.1	5-A	52.3	6-B	1	62.2	7-B	2	63.3	8-C	2	59.3	8-B	1	53.4	8-A	1	
	比較	0.4	0	0.9	0	0	0.3	0	0	0.4	0	0	0.4	0	0	1.5	1	1	
算数・数学	上尾市	71.3	5-A	68.4	6-B	3	60.8	6-A	2	58.9	7-B	2	59.9	8-C	2	59.3	8-A	3	
	埼玉県	70.2	5-B	68.2	6-B	3	61.5	6-A	2	59.8	7-B	2	59.8	8-C	2	58.2	8-B	2	
	比較	1.1	1	0.2	0	0	-0.7	0	0	-0.9	0	0	0.1	0	0	1.1	1	1	
英語	上尾市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58.6	9-B	-	57.5	10-C	3	
	埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56.3	9-C	-	55.8	10-C	4	
	比較	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	1	-	1.7	0	-1	

【考察】

- 国語では、学力レベルで、中学校第3学年が埼玉県の平均を上回っている他は、埼玉県と同等レベルである。しかし、平均正答率で見ると、全ての学年で埼玉県の平均正答率を上回っている。
- 算数・数学では、学力レベルで、小学校第4学年と中学校第3学年が埼玉県の平均を上回っている。小学校第6学年と中学校第1学年は、学力レベルは埼玉県と同等だが、平均正答率を見ると下回っている。
- 英語では、学力レベルで、中学校第2学年が埼玉県の平均を上回っている。平均正答率では、中学校第2・3学年ともに埼玉県の平均正答率を上回っている。
- 学力の伸びの平均は、小学校においては、全学年全教科、埼玉県の伸びの平均と同等であった。中学校では、第3学年の国語と数学で埼玉県の伸びの平均を上回ったが、英語では下回る結果となっている。

(2) 平成30年度の集計結果

		小学校									中学校								
		第4学年			第5学年			第6学年			第1学年			第2学年			第3学年		
		平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)	平均正答率	レベル(平均)	学力の伸び(平均)
国語	上尾市	61.4	6-C	58.9	6-A	2	64.9	7-B	2	56.2	8-C	2	57.2	8-B	1	62.9	9-C	1	
	埼玉県	62.0	6-C	58.6	6-A	2	64.9	7-B	2	55.2	8-C	2	55.6	8-B	1	61.7	8-A	1	
	比較	-0.6	0	0.3	0	0	0.0	0	0	1.0	0	0	1.6	0	0	1.2	1	0	
算数・数学	上尾市	61.6	5-B	56.0	6-C	3	54.8	6-A	2	58.2	7-B	2	51.9	7-A	1	60.1	8-A	2	
	埼玉県	62.1	5-B	56.8	6-C	2	55.2	6-A	2	58.1	7-B	2	51.0	7-A	1	59.1	8-A	2	
	比較	-0.5	0	-0.8	0	1	-0.4	0	0	0.1	0	0	0.9	0	0	1.0	0	0	
英語	上尾市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67.0	9-C	-	61.5	10-B	4	
	埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65.4	8-A	-	58.5	10-C	4	
	比較	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6	1	-	3.0	1	0	

【考察】

- 国語では、学力レベルで、中学校第3学年が埼玉県の平均を上回っている他は、埼玉県と同等レベルである。しかし、平均正答率で見ると、小学校第4学年が埼玉県の平均正答率を下回っている。
- 算数・数学では、学力レベルは、全学年で埼玉県の平均と同等であった。しかし、平均正答率を見ると、小学校の全学年で埼玉県の平均を下回っている。
- 英語では、学力レベルと平均正答率ともに、中学校第2・3学年で埼玉県の平均を上回っている。
- 学力の伸びの平均は、小学校第5学年の算数において埼玉県の伸びの平均を上回ったが、その他の学年・教科では、埼玉県の伸びの平均と同等であった。

3 学力の伸びの状況(同グループ比較)

数値について

- ・埼玉県学力・学習状況調査では、学力のレベルを12段階で表し、各レベルをAからCの3分割して表している。
- ・最小値は1(レベル1-C)、最大値は36(レベル12-A)となる。
- ・各学年の学力のレベルの範囲は、以下のとおりである。

学年	学力のレベル	数値
小学校4年生	レベル1-7	1~21
小学校5年生	レベル2-8	4~24
小学校6年生	レベル3-9	7~27
中学校1年生	レベル4-10	10~30
中学校2年生	レベル5-11	13~33
中学校3年生	レベル6-12	16~36

学力層について

75%値	学力の高い順に並べたときに、上から25%にあたる児童・生徒が属する学力レベル
中央値	学力の高い順に並べたときに、上から50%にあたる児童・生徒が属する学力レベル
25%値	学力の高い順に並べたときに、上から75%にあたる児童・生徒が属する学力レベル

【国語】

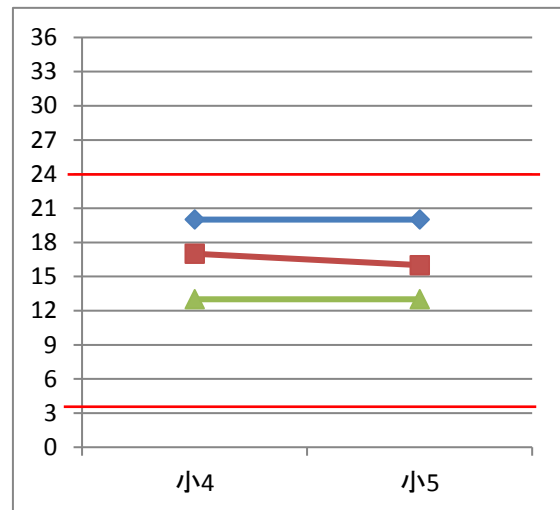
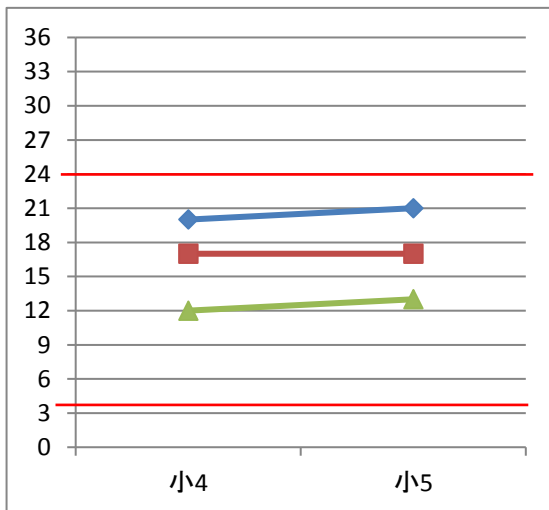
【平成27年度入学(現小学校5年生)】

上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	20	21	-	-	-	-
中央値	17	17	-	-	-	-
25%値	12	13	-	-	-	-

埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	20	20	-	-	-	-
中央値	17	16	-	-	-	-
25%値	13	13	-	-	-	-



【考察】

小学校第5学年では、各階層で埼玉県の平均よりも学力の伸びが見られる。75%値、中央値の学力レベルが県を1ポイント上回っているが、中央値の学力レベルの伸びは見られなかった。25%値の昨年の学力レベルは埼玉県の平均よりも低かったが、今年度は同等になっている。上位層・中位層の手立てが有効であったと考えられる。

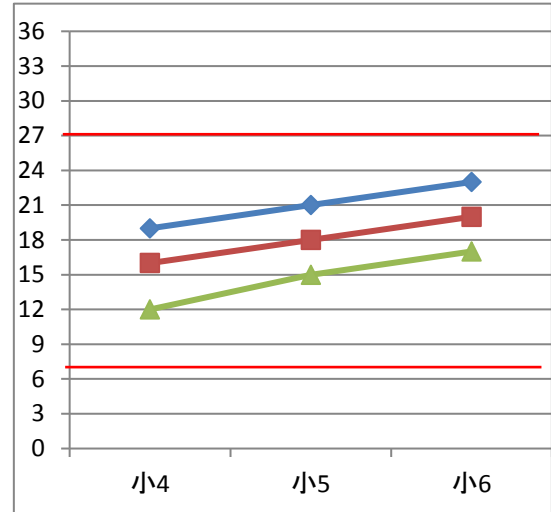
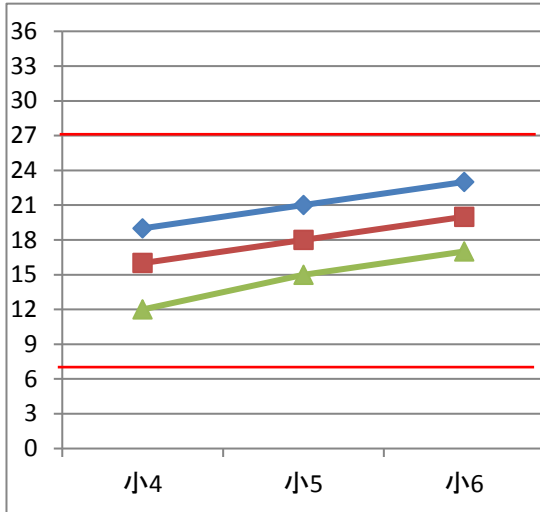
【平成26年度入学(現小学校6年生)】

上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	19	21	23	-	-	-
中央値	16	18	20	-	-	-
25%値	12	15	17	-	-	-

埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	19	21	23	-	-	-
中央値	16	18	20	-	-	-
25%値	12	15	17	-	-	-



【考察】

小学校第6学年では、各階層で埼玉県の平均と同様の学力の伸びが見られる。学力レベルも埼玉県の平均と同等となっている。

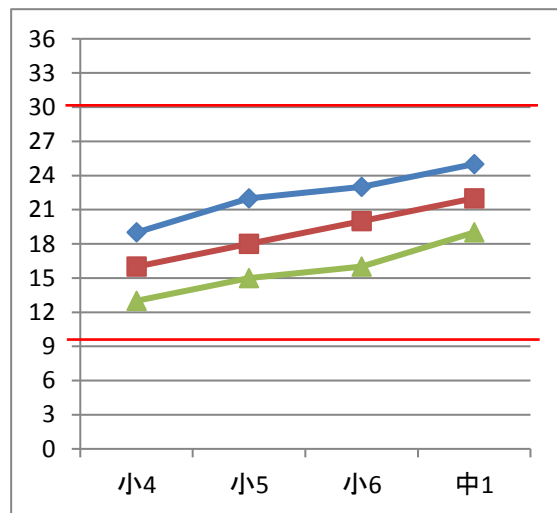
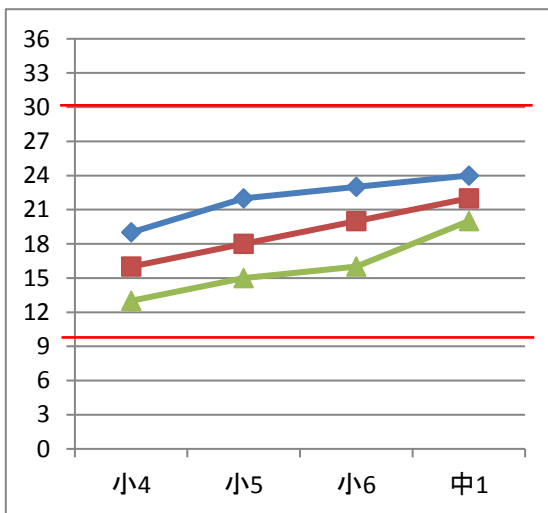
【平成25年度入学(現中学校1年生)】

上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	19	22	23	24	-	-
中央値	16	18	20	22	-	-
25%値	13	15	16	20	-	-

埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	19	22	23	25	-	-
中央値	16	18	20	22	-	-
25%値	13	15	16	19	-	-



【考察】

中学校第1学年では、各階層で学力の伸びが見られる。25%値の伸び幅は埼玉県の平均を1ポイント上回っており、学力レベルも1ポイント上回っている。75%値の伸び幅は埼玉県の平均の伸びより1ポイント下回っており、平均学力レベルも埼玉県を1ポイント下回っている。下位層の手立ては有効であったが、上位層に有効な手立てを講じる必要があると考えられる。

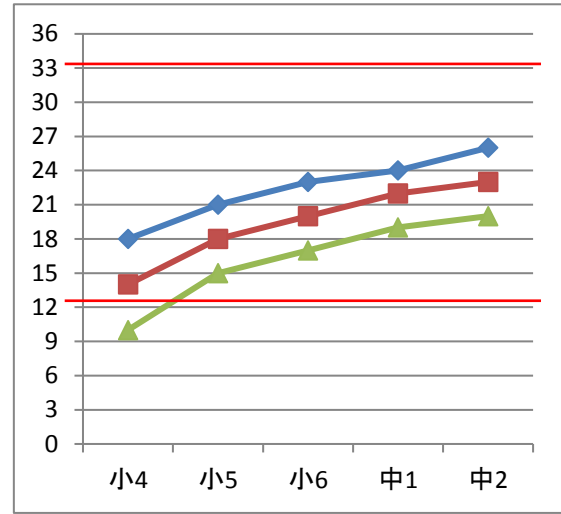
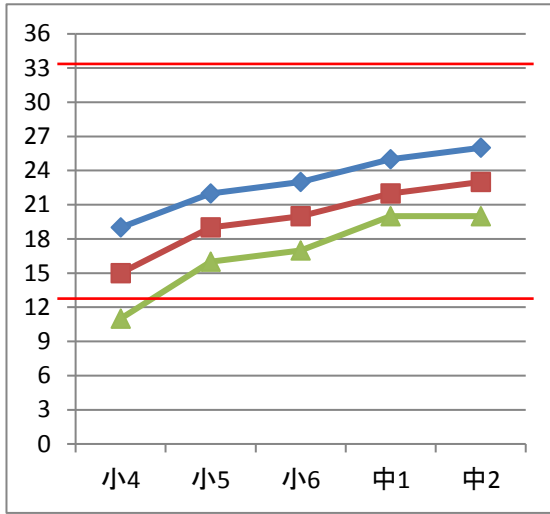
【平成24年度入学(現中学校2年生)】

上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	19	22	23	25	26	-
中央値	15	19	20	22	23	-
25%値	11	16	17	20	20	-

埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	18	21	23	24	26	-
中央値	14	18	20	22	23	-
25%値	10	15	17	19	20	-



【考察】

中学校第2学年では、75%値と中央値で学力の伸びが見られる。
75%値の伸び幅は1ポイント埼玉県の平均の伸びを下回ったが、学力レベルは埼玉県の平均と同等である。25%値の伸びは見られなかったが、学力レベルでは埼玉県の平均と同等であった。

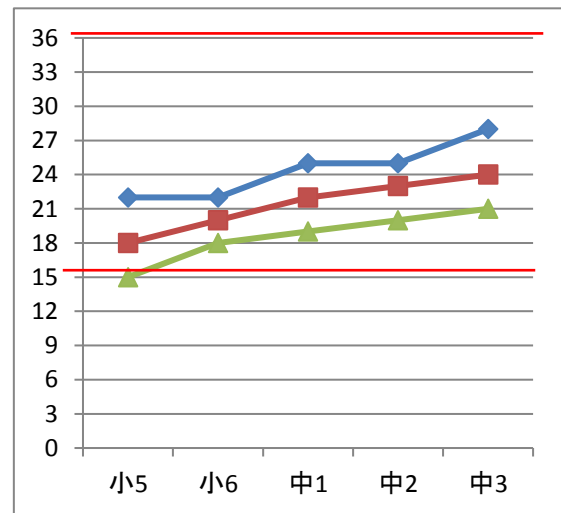
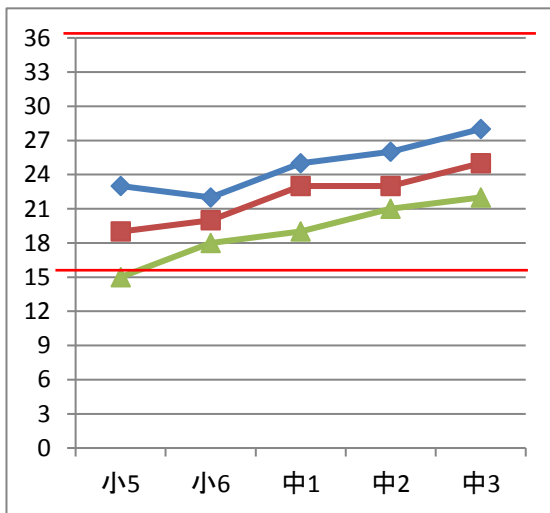
【平成23年度入学(現中学校3年生)】

上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	-	23	22	25	26	28
中央値	-	19	20	23	23	25
25%値	-	15	18	19	21	22

埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	-	22	22	25	25	28
中央値	-	18	20	22	23	24
25%値	-	15	18	19	20	21



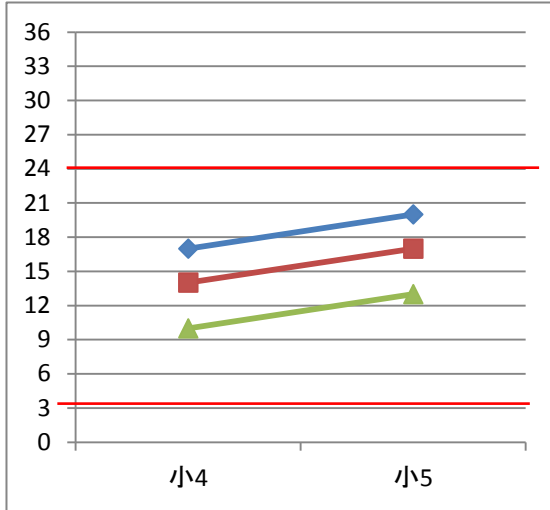
【考察】

中学校第3学年では、全ての階層で学力の伸びが見られる。
中央値の伸び幅は埼玉県の平均を1ポイント上回っており、25%値は埼玉県の平均の伸びと同等である。中央と25%値ともに埼玉県の学力レベルの平均を1ポイント上回っており、有効な手立てがあったと考えられる。

学力の伸びの状況(同グループ比較)
【算数・数学】

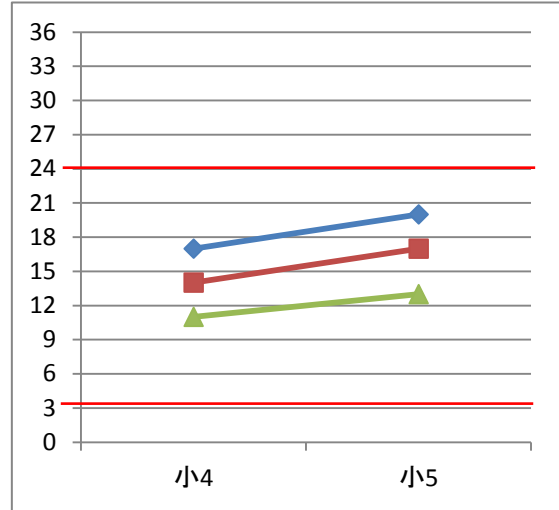
【平成27年度入学(現小学校5年生)】
上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	17	20	-	-	-	-
中央値	14	17	-	-	-	-
25%値	10	13	-	-	-	-



埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	17	20	-	-	-	-
中央値	14	17	-	-	-	-
25%値	11	13	-	-	-	-

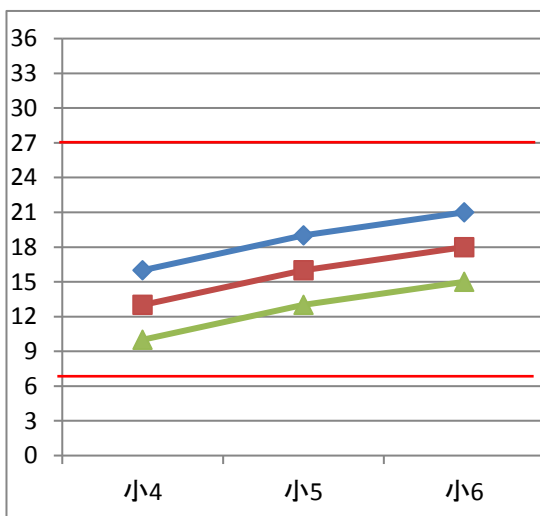


【考察】

小学校第5学年では、各階層で学力の伸びが見られる。
75%値と中央値の伸びと学力レベルは埼玉県の平均と同等である。25%値の伸び幅が埼玉県の平均を1ポイント上回っており、今年度は埼玉県の学力レベルの平均と同等になった。下位層の手立てが有効であったと考えられる。

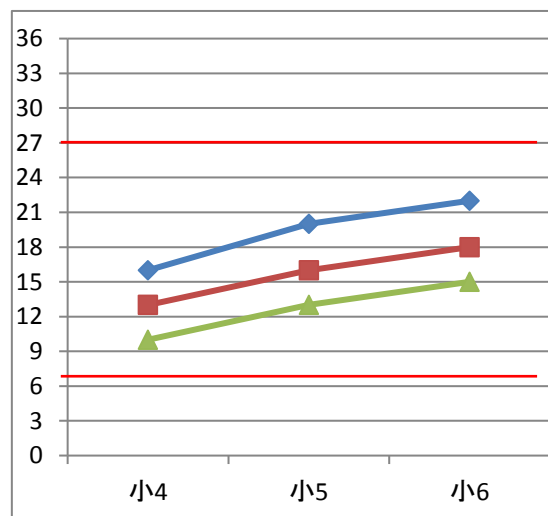
【平成26年度入学(現小学校6年生)】
上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	16	19	21	-	-	-
中央値	13	16	18	-	-	-
25%値	10	13	15	-	-	-



埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	16	20	22	-	-	-
中央値	13	16	18	-	-	-
25%値	10	13	15	-	-	-



【考察】

小学校第6学年では、各階層で学力の伸びが見られる。
中央値と25%値の伸び幅、学力レベルともに埼玉県の平均と同等である。75%値の伸び幅は、埼玉県の平均値と同等であるが、学力レベルが埼玉県の平均を1ポイント下回っている。上位層の学力レベルを上げるための手立てを講じる必要がある。

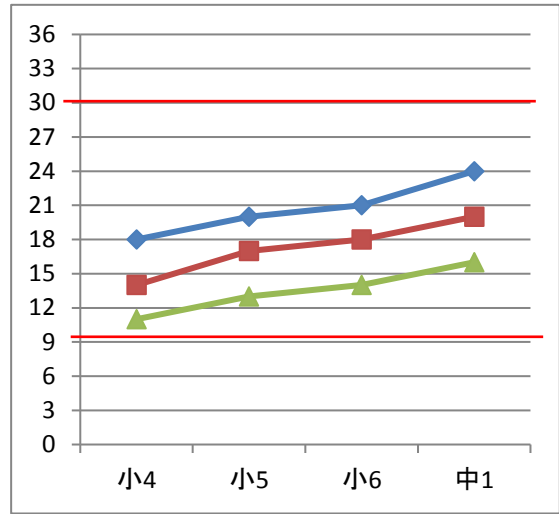
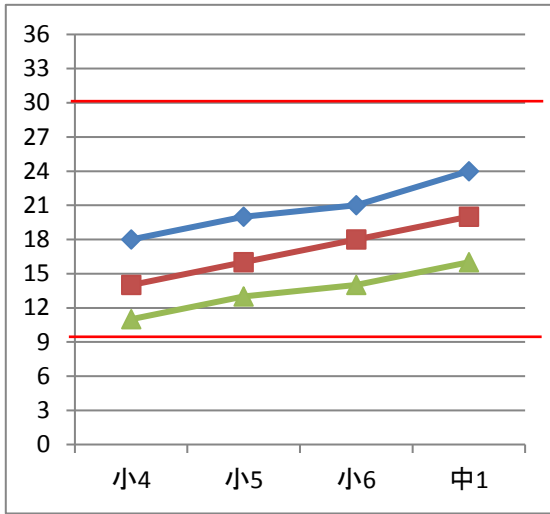
【平成25年度入学(現中学校1年生)】

上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	18	20	21	24	-	-
中央値	14	16	18	20	-	-
25%値	11	13	14	16	-	-

埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	18	20	21	24	-	-
中央値	14	17	18	20	-	-
25%値	11	13	14	16	-	-



【考察】

中学校第1学年では、各階層で埼玉県の平均と同等の学力の伸びが見られる。
学力レベルも埼玉県の平均と同等となっている。

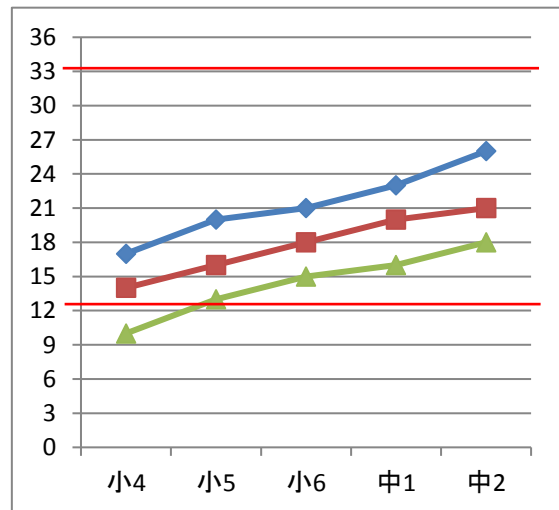
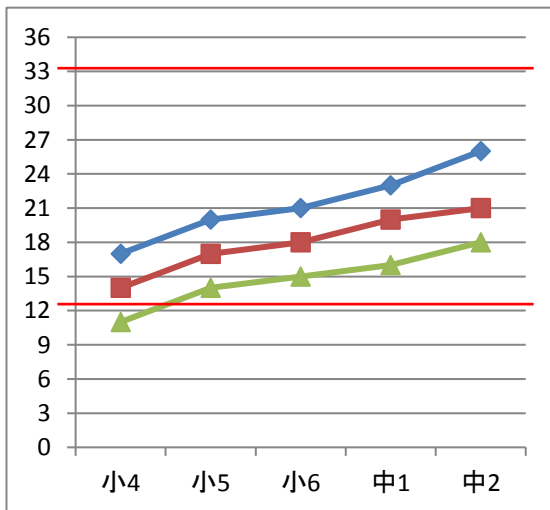
【平成24年度入学(現中学校2年生)】

上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	17	20	21	23	26	-
中央値	14	17	18	20	21	-
25%値	11	14	15	16	18	-

埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	17	20	21	23	26	-
中央値	14	16	18	20	21	-
25%値	10	13	15	16	18	-



【考察】

中学校第2学年では、各階層で埼玉県の平均と同等の学力の伸びが見られる。
学力レベルも埼玉県の平均と同等となっている。

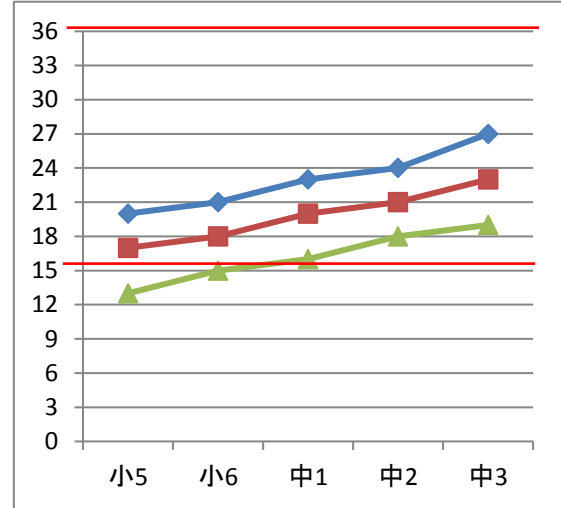
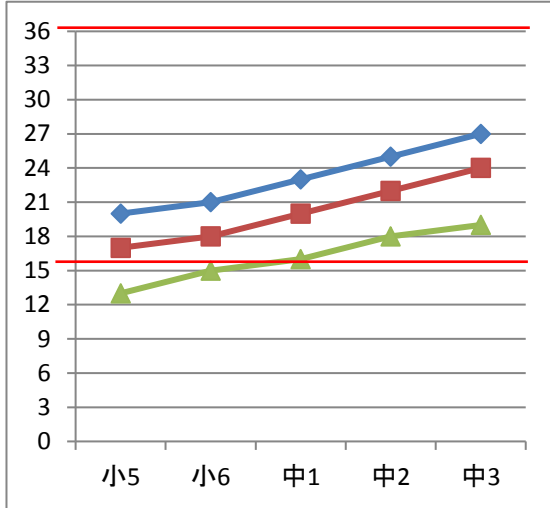
【平成23年度入学(現中学校3年生)】

上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	-	20	21	23	25	27
中央値	-	17	18	20	22	24
25%値	-	13	15	16	18	19

埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	-	20	21	23	24	27
中央値	-	17	18	20	21	23
25%値	-	13	15	16	18	19



【考察】

中学校第3学年では、各階層で学力の伸びが見られる。

75%値では、伸び幅は埼玉県の平均を1ポイント下回ったが、学力レベルは埼玉県の平均と同等である。中央値の伸び幅は、埼玉県の平均と同等であったが、学力レベルは埼玉県の平均を1ポイント上回っている。

中位層への手立てが有効であったと考えられる。

学力の伸びの状況(同グループ比較)
【英語】

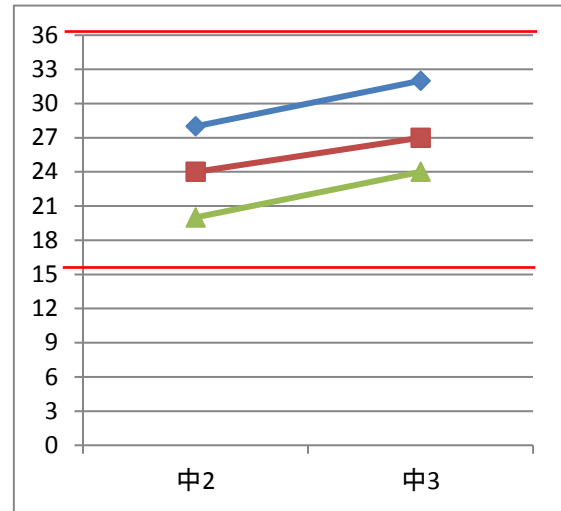
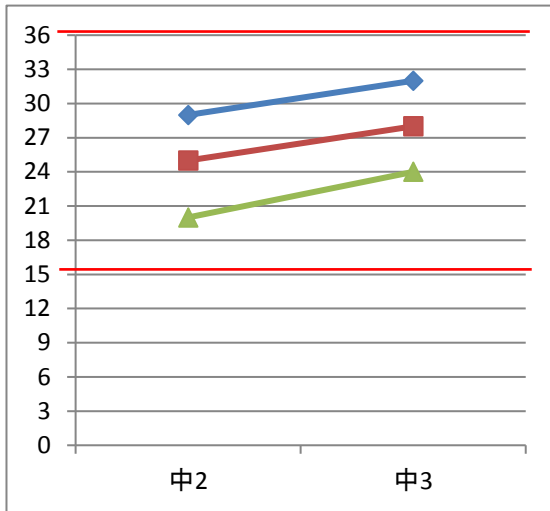
【平成23年度入学(現中学校3年生)】

上尾市

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	-	-	-	-	29	32
中央値	-	-	-	-	25	28
25%値	-	-	-	-	20	24

埼玉県

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
75%値	-	-	-	-	28	32
中央値	-	-	-	-	24	27
25%値	-	-	-	-	20	24



【考察】

中学校第3学年では、各階層で学力の伸びが見られる。

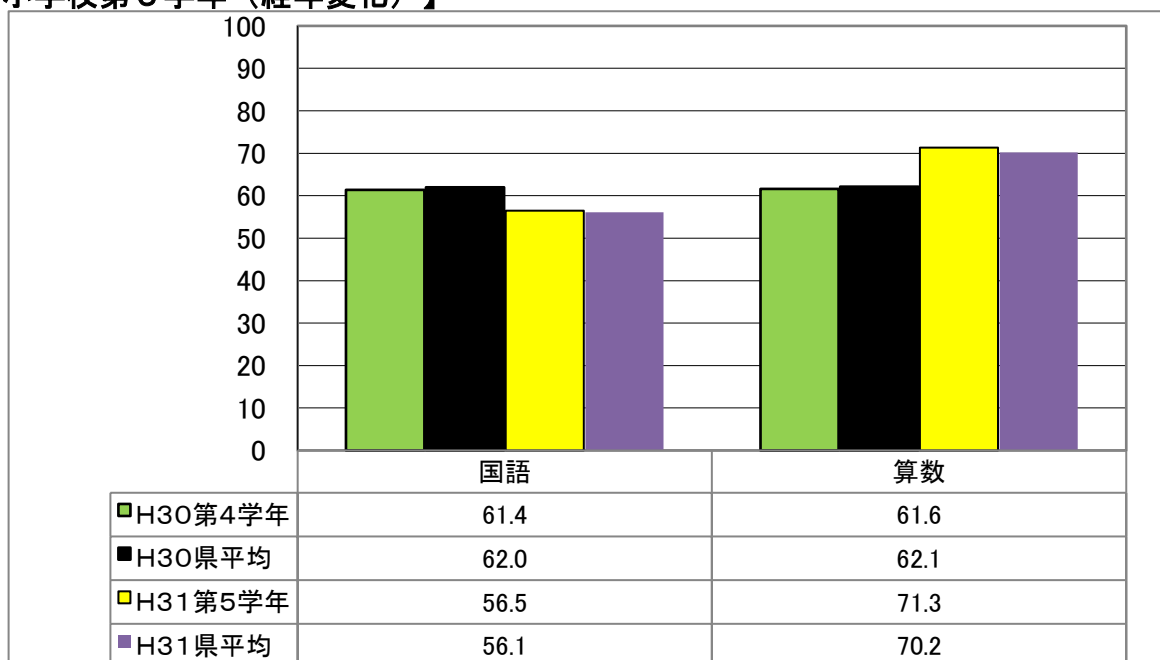
75%値の伸び幅は埼玉県の平均を1ポイント下回ったが、学力レベルは埼玉県の平均と同等であった。中央値の伸び幅は埼玉県の平均と同等であったが、学力レベルでは埼玉県を1ポイント上回っている。

中位層への手立てが有効であったと考えられる。

4 教科別調査結果（同グループ比較）

（1）教科別正答率（同グループ比較）【小学校】

【小学校第5学年（経年変化）】



【考察】

国語の正答率の県平均比較では、今年度0.4ポイント県を上回っており、昨年度の県平均比較より1.0ポイント上昇している。
算数の正答率の県平均比較では、今年度1.1ポイント県を上回っており、昨年度の県平均比較より1.6ポイント上昇している。
国語・算数ともに学力の向上が見られる。

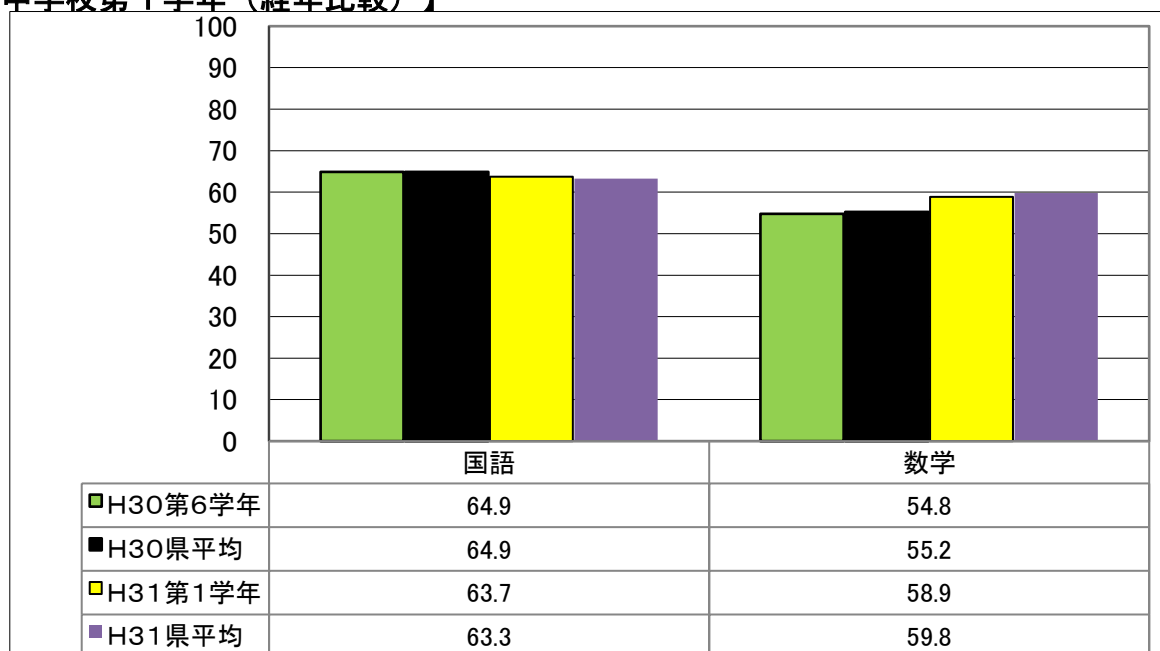
【小学校第6学年（経年変化）】



【考察】

国語の正答率の県平均比較では、今年度0.3ポイント県平均を上回っており、昨年度の県平均比較と同値である。
算数の正答率の県平均比較では、今年度0.7ポイント県平均を下回っているが、昨年度の県平均比較より0.1ポイント上昇している。
算数においては、学力が向上してきているといえる。

【中学校第1学年（経年比較）】



【考察】

国語の正答率の県平均比較では、今年度0.4ポイント県を上回っており、昨年度より0.4ポイント上昇している。
 数学の正答率の県平均比較では、今年度0.9ポイント県を下回っており、昨年度より0.5ポイント下降している。
 国語は、学力の向上が見られたが、数学においては、課題を分析し手立てを講じる必要がある。

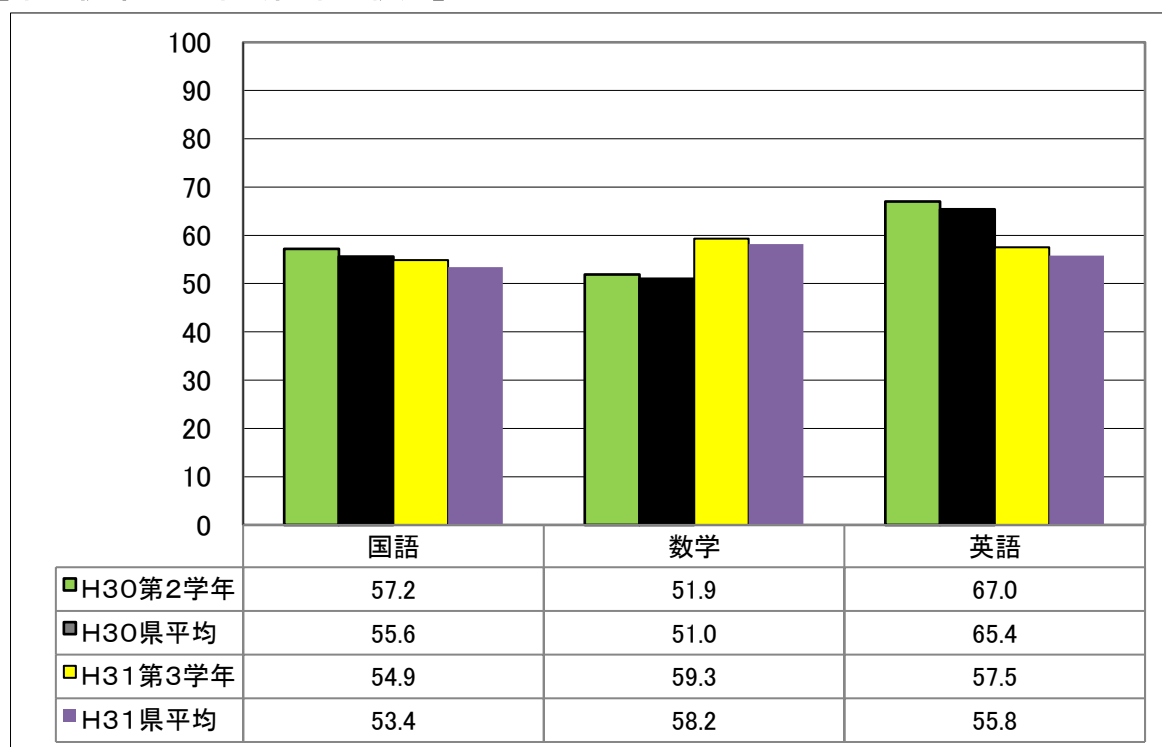
【中学校第2学年（経年比較）】



【考察】

国語の正答率の県平均比較では、今年度0.4ポイント県を上回っているが、昨年度の県平均比較より0.6ポイント下降している。
 数学の正答率の県平均比較では、今年度0.1ポイント県を上回っており、昨年度の県平均比較と同値である。
 国語は、今年度も県の平均正答率を上回ってはいるが、その差が縮まっていることから、課題を分析し手立てを講じる必要がある。

【中学校第3学年（経年比較）】



【考察】

国語の正答率の県平均比較では、今年度1.5ポイント県を上回っているが、昨年度より0.1ポイント下降している。

数学の正答率の県平均比較では、今年度1.1ポイント県を上回っており、昨年度より0.2ポイント上昇している。

英語の正答率の県平均比較では、今年度1.7ポイント県を上回っており、昨年度より0.1ポイント上昇している。

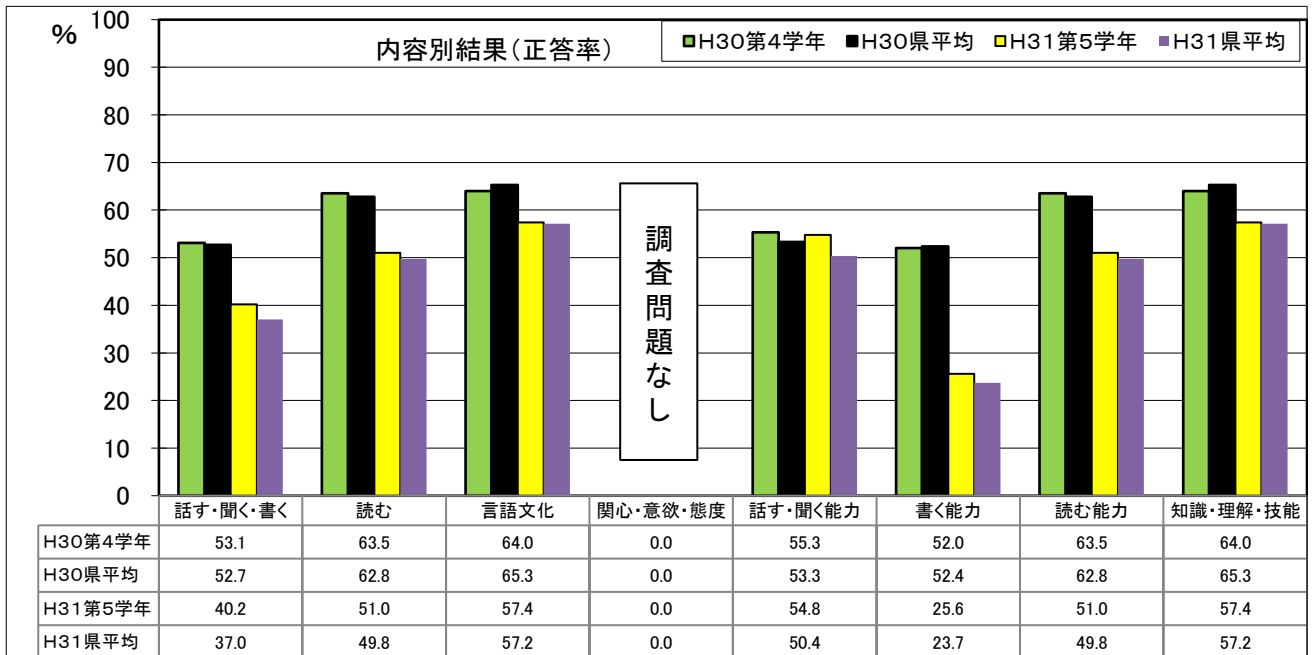
数学と英語においては、わずかではあるが学力の向上が見られる。国語においては、県の平均正答率を上回ってはいるが、その差が小さくなってきていることから、課題を分析し手立てを講じる必要がある。

(2) 領域別・観点別調査結果 (同グループ比較) 【小学校】

【小学校第5学年(経年変化)】

国語

《内容別結果》

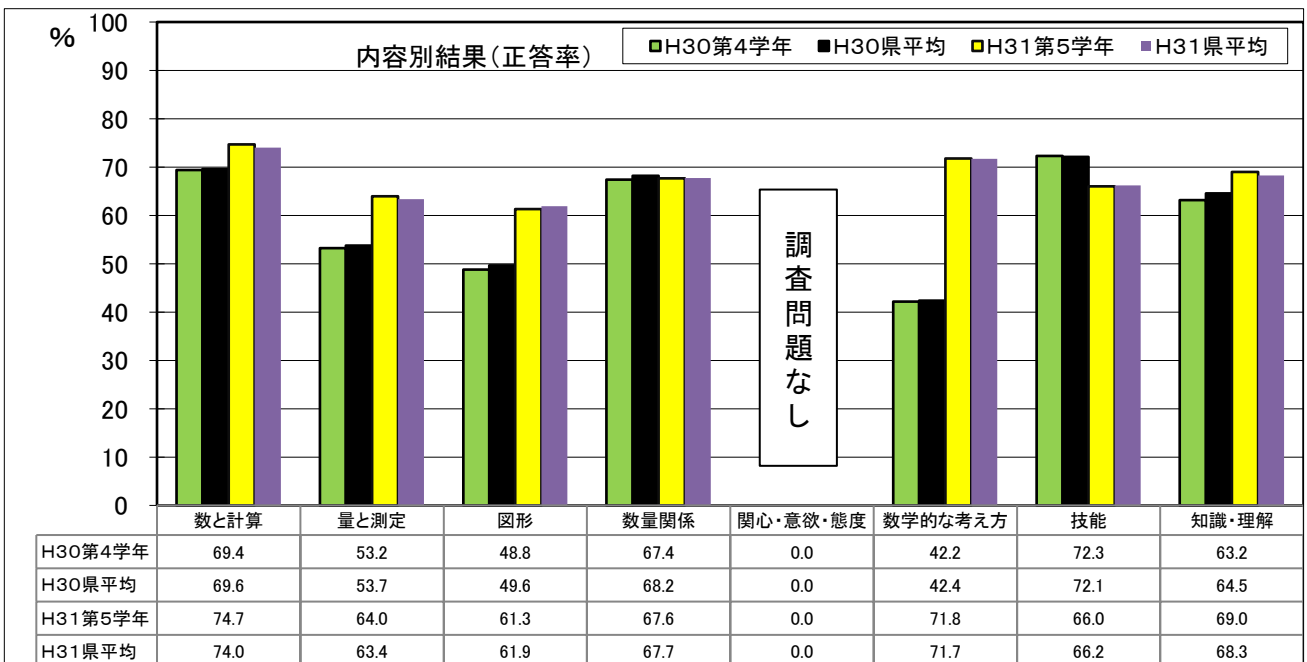


【考察】

今年度は、全領域・全観点で埼玉県の平均正答率を上回っている。
 昨年度埼玉県の平均正答率を下回っていた「言語文化」の領域、「書く能力」「知識・理解・技能」の観点においては、昨年度の埼玉県との平均正答率との差の比較では、1.5ポイント以上向上している。

算数

《内容別結果》



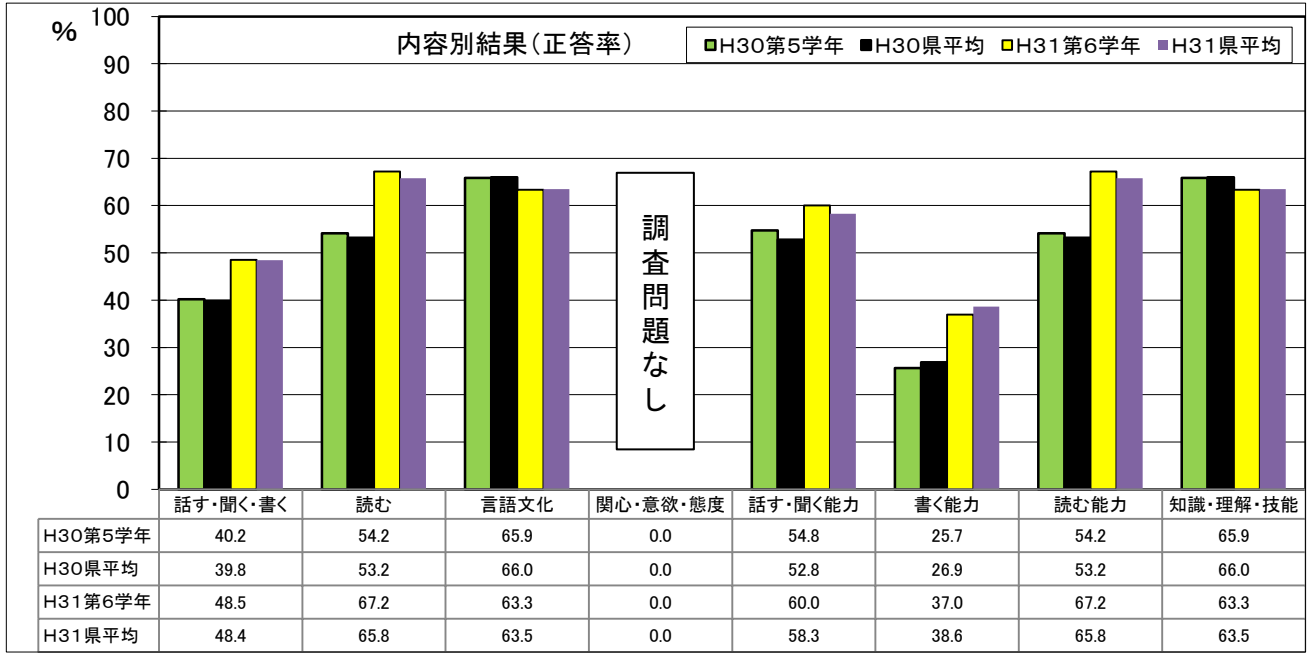
【考察】

今年度は、「数と計算」「量と測定」の領域、「数学的な考え方」「知識・理解」の観点において埼玉県の平均を上回っている。
 昨年度上回っていた「技能」の観点も、今年度は埼玉県の平均正答率を下回ったが、他の領域・観点は、昨年度の埼玉県との平均正答率との差の比較では、向上が見られる。
 「技能」を伸ばす手立てを講じる必要がある。

【小学校第6学年（経年変化）】

国語

《内容別結果》

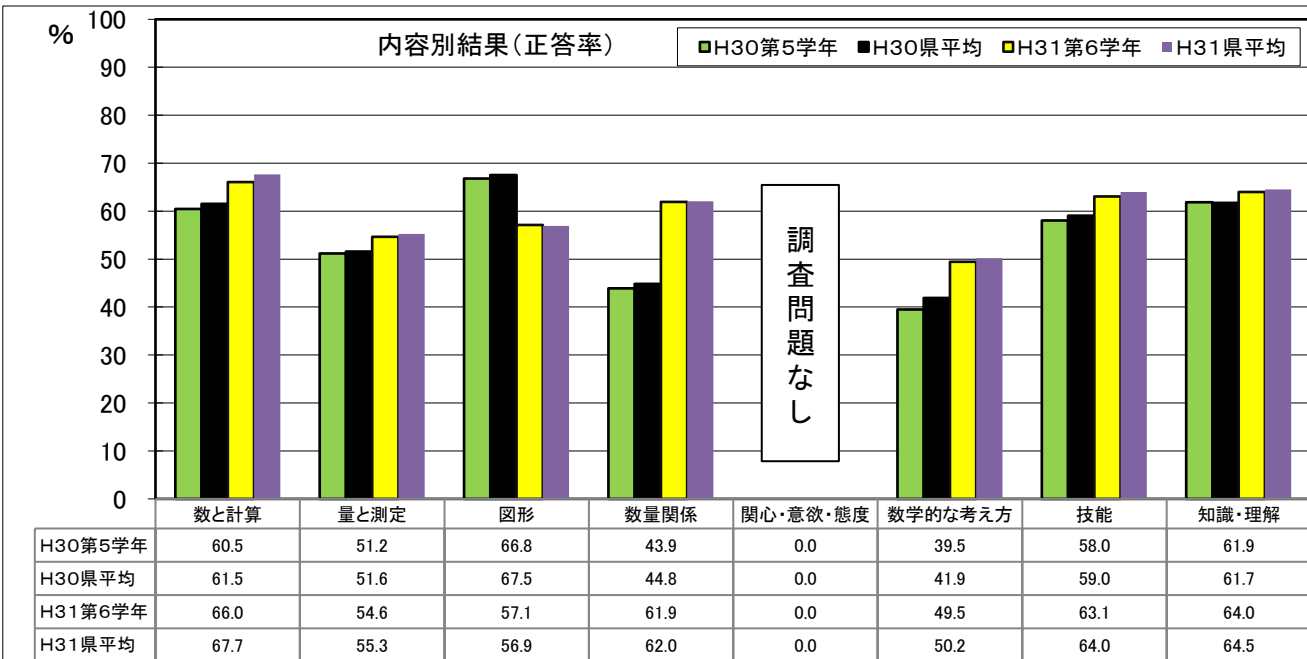


【考察】

今年度も、「話す・聞く・書く」「読む」の領域と、「話す・聞く能力」「読む能力」の観点で埼玉県の平均正答率を上回っている。
 昨年度の埼玉県の平均との差の比較では、「読む」領域と「読む能力」の観点で向上が見られたが、他の領域・項目では少し下降している。
 埼玉県の平均正答率を下回っている「書く能力」「知識・理解・技能」の観点で手立てを講じる必要があるほか、学力を維持させるための授業の改善も必要である。

算数

《内容別結果》



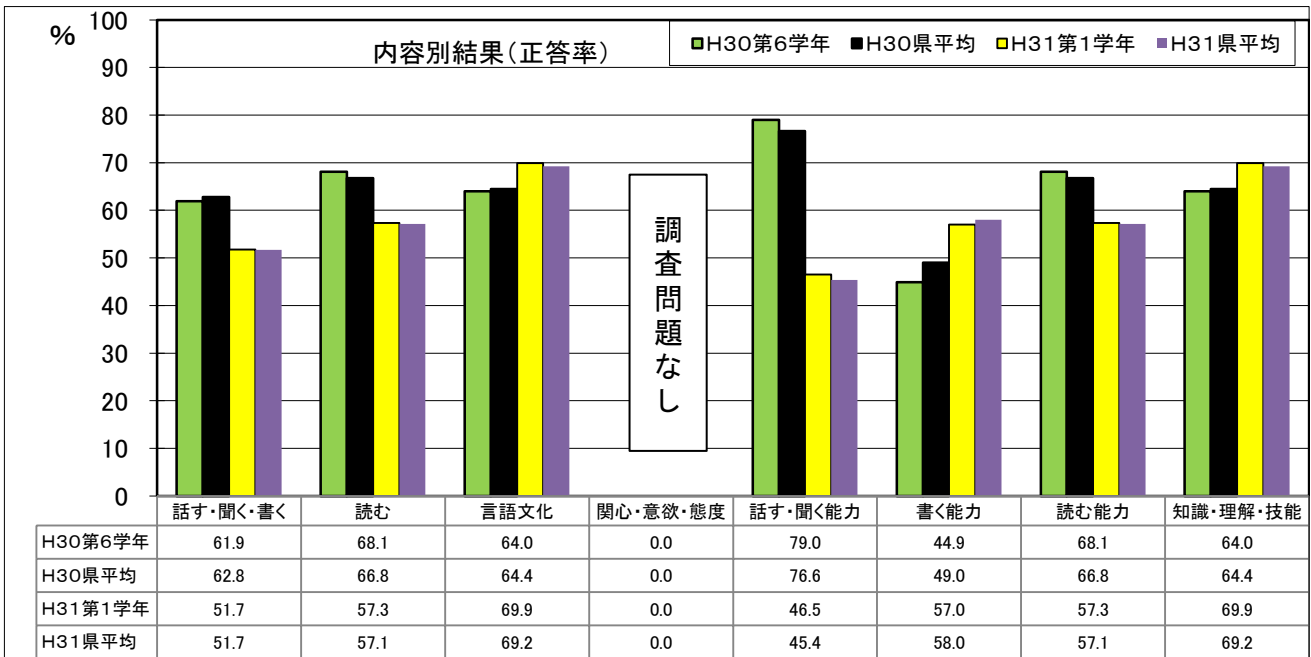
【考察】

今年度は「図形」の領域で、埼玉県の平均正答率を上回っているが、他の領域・観点では埼玉県の平均正答率を下回っている。
 「数学的な考え方」の観点では、埼玉県の平均正答率を下回ってはいるが、昨年度の埼玉県の平均正答率との差の比較を見ると向上が見られる。
 埼玉県の平均正答率を下回っている項目が多いが、その差が小さくなってきている項目が多いので、現在行っている手立てを続けていながら、改善を図っていく必要がある。

【中学校第1学年（経年変化）】

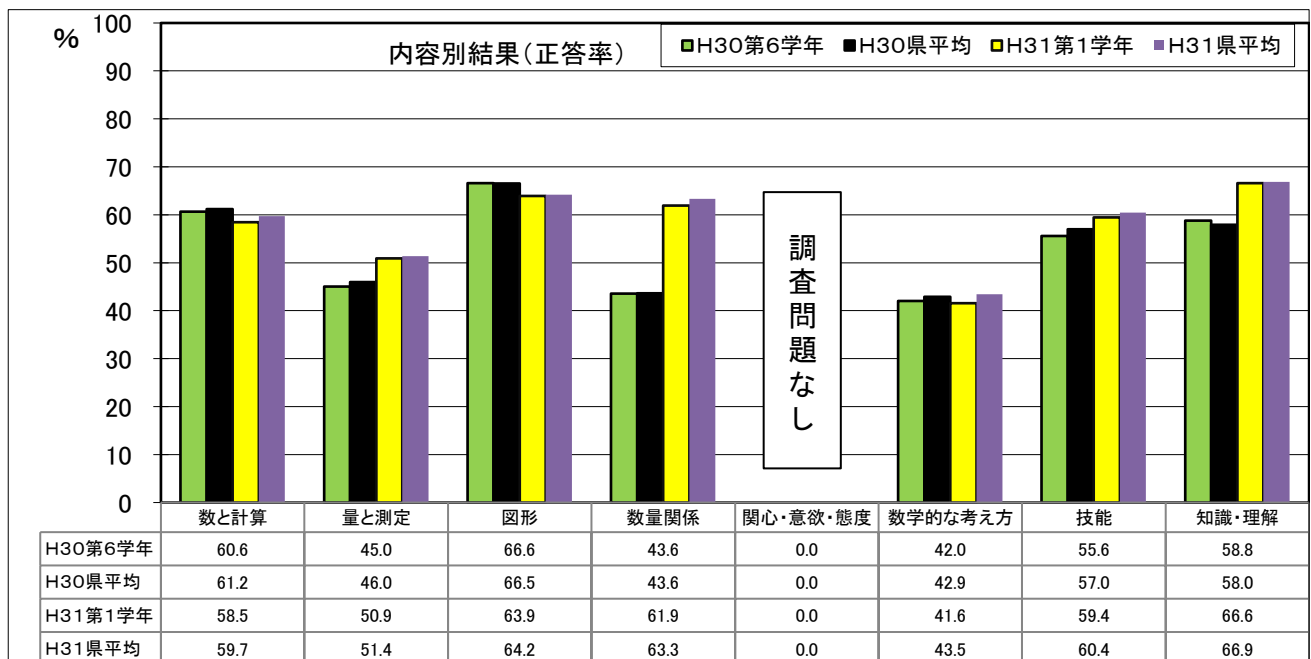
国語

《内容別結果》



【考察】
 今年度は、「書く能力」の観点で、埼玉県の平均正答率を下回ったが、他の領域・観点では、すべて埼玉県の平均正答率と同等または上回っている。
 「書く能力」の観点は、埼玉県の平均正答率を下回ってはいるが、昨年度の埼玉県の平均との差の比較を見ると向上が見られる。
 「書く能力」の手立てが非常に有効であったことが考えられる。「読む」領域と「読む能力」の観点で、埼玉県との差が小さくなってきているので、新たな手立てを講じる必要がある。

数学(算数) 《内容別結果》

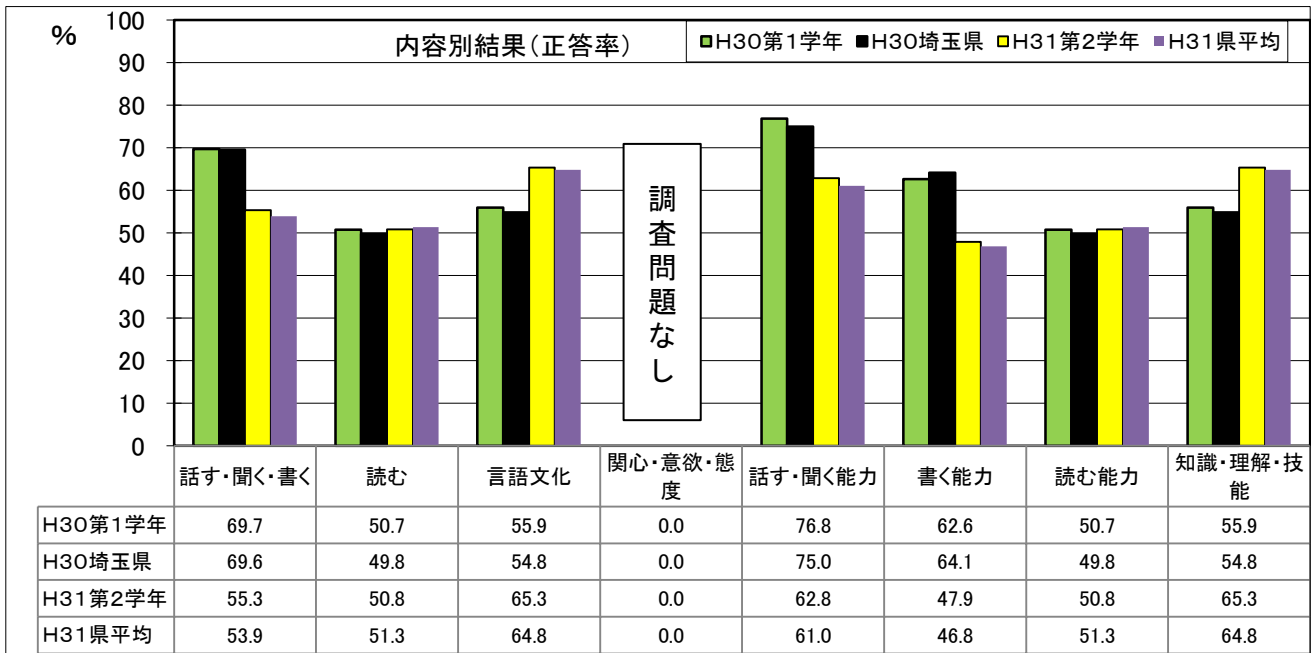


【考察】
 今年度は、全ての領域で埼玉県の平均正答率を下回った。
 昨年度の埼玉県の平均正答率との差の比較を見ると、「数量関係」の領域と「知識・理解」の観点で下降している。
 「量と測定」の領域と「技能」の観点で、わずかに向上が見られるだけであるので、全体的に手立てを講じる必要がある。

【中学校第2学年（経年変化）】

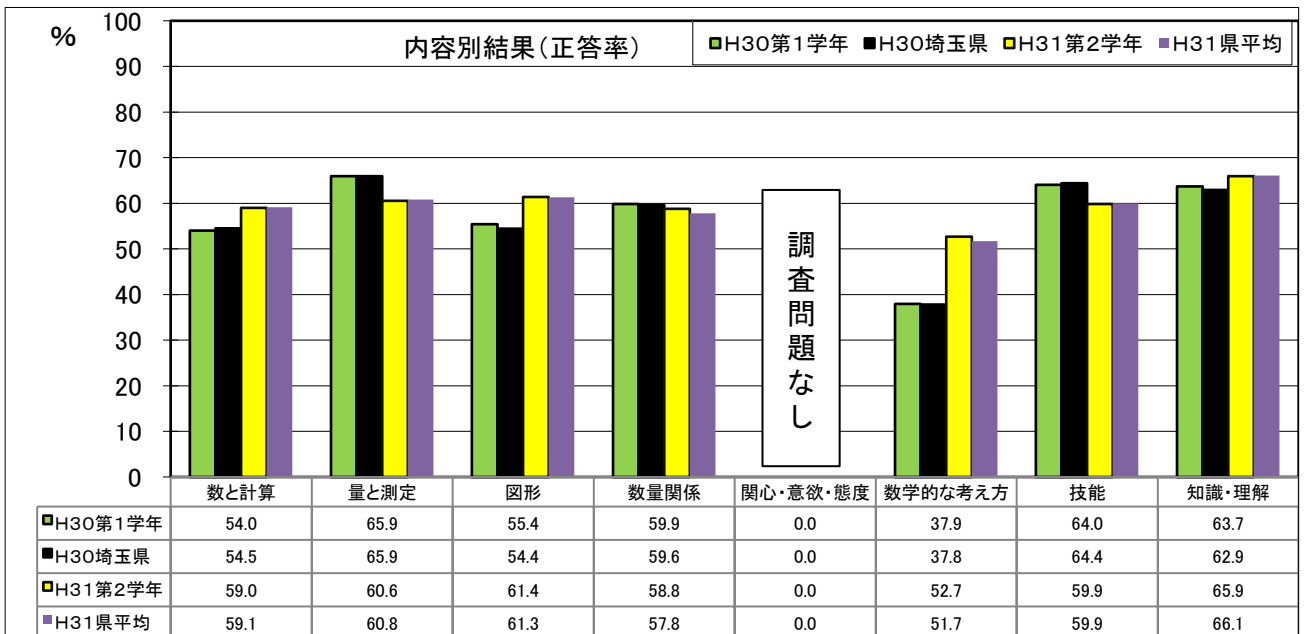
国語

《内容別結果》



【考察】
 今年度は、「読む」領域と「読む能力」の観点で埼玉県の平均正答率を下回ったが、その他領域・観点では、埼玉県の平均正答率を上回った。
 昨年度、埼玉県の平均正答率を下回っていた「書く能力」の観点は今年度は、埼玉県の平均正答率を上回っている。「書く能力」の観点の手立てが有効であったと考えられる。

数学(算数) 《内容別結果》 ※経年変化のため、小学校算数の領域・観点で比較しています。

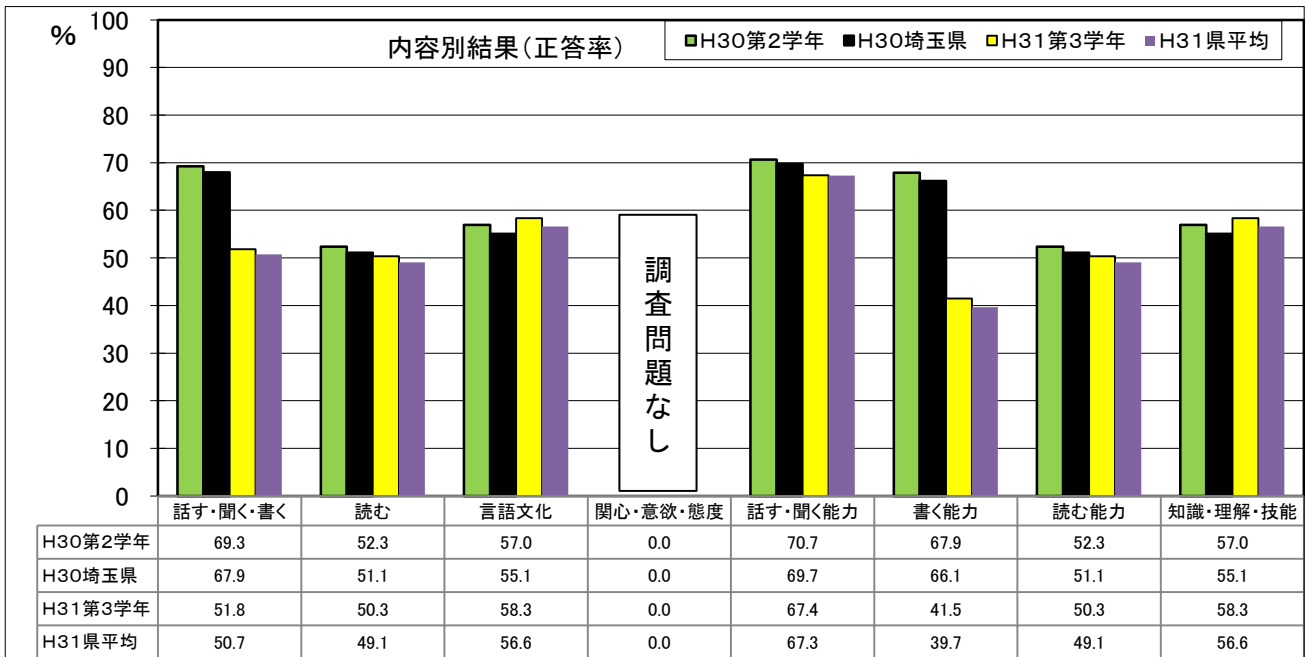


【考察】
 今年度は、「図形」「数量関係」の領域と、「数学的な考え方」の観点で、埼玉県の平均正答率を上回ったが、その他の領域・観点では、同等または下回った。
 「数学的な考え方」の観点で、埼玉県の平均正答率との差の比較をみると向上が見られる。「数学的な考え方」の観点の手立ては有効であったと考えられるが、「知識・理解」の観点が埼玉県の平均正答率を下回っていることから、手立てを講じる必要がある。

【中学校第3学年（経年変化）】

国語

《内容別結果》

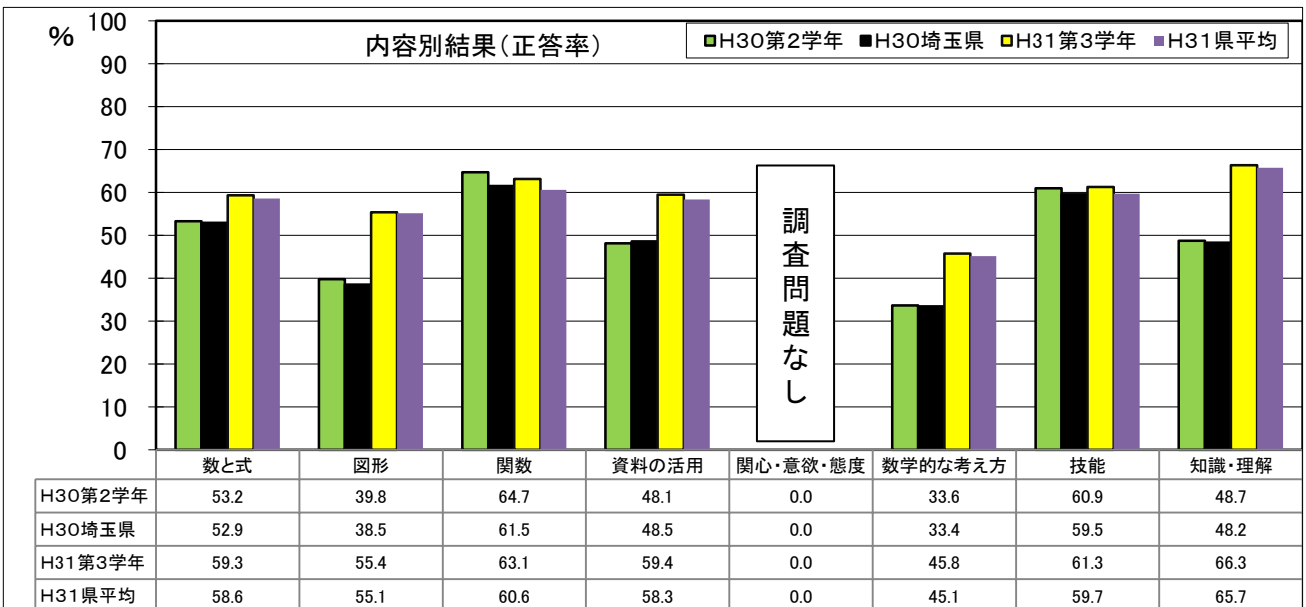


【考察】

今年度も、全ての領域・観点の正答率が埼玉県の平均を上回った。埼玉県の平均正答率との差を比較すると、「話す・聞く・書く」「言語文化」の領域と「話す・聞く能力」「知識・理解・技能」の2観点でわずかに下降している。学力を維持するための手立てを講じる必要がある。

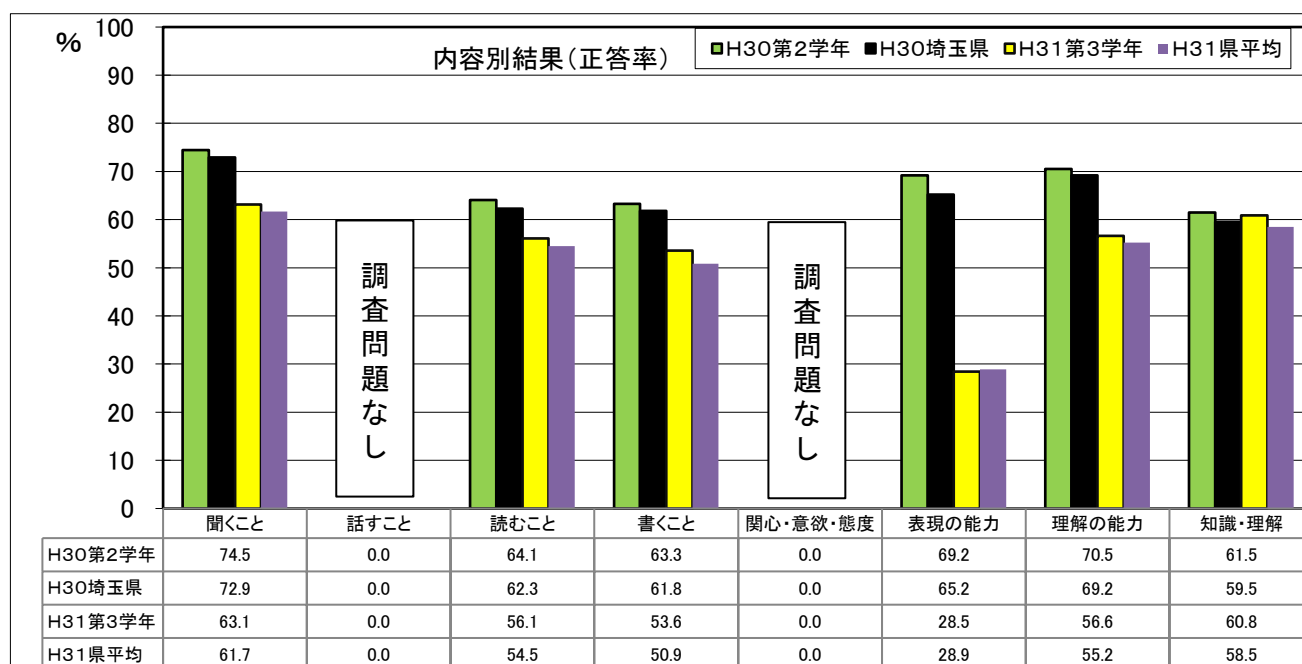
数学

《内容別結果》



【考察】

今年度は、全ての領域・観点を埼玉県平均正答率を上回った。埼玉県の平均正答率との差を比較すると、「図形」「関数」の領域でわずかに下降している。昨年度、埼玉県の平均正答率を下回っていた「資料の活用」の領域においては向上が見られた。これまで埼玉県の平均正答率を上回っていた「図形」「関数」の領域で、差が小さくなってきているので、新たな手立てを講じる必要がある。



【考察】

今年度は、「表現の能力」の観点を除く、全ての領域・観点の正答率が埼玉県の平均正答率を上回った。

埼玉県の平均正答率との差を見ると、「表現の能力」の観点が昨年度と比較して4.4ポイント下降している。「表現の能力」の観点で、手立てを講じる必要がある。

1 「規律ある態度」達成目標（児童生徒対象質問紙調査結果一覧）

【小学校】

内容	項目			小4	小5	小6	(%)
○けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	①登校時刻	埼玉県	91.7	94.0	94.6	
			上尾市	93.8	95.6	96.1	
		②授業開始時刻	埼玉県	92.9	94.4	95.2	
			上尾市	95.3	95.8	96.9	
	2 理身の整頓の回りをする整	③靴そろえ	埼玉県	84.8	86.1	88.8	
			上尾市	86.7	88.1	91.1	
		④整理整頓	埼玉県	83.7	83.3	84.2	
			上尾市	84.4	84.0	84.7	
○礼儀正しく人と接することができる	3 つ進 やん 返であ 事をい すさ	⑤あいさつ	埼玉県	81.3	80.3	80.9	
			上尾市	85.6	83.0	86.7	
		⑥返事	埼玉県	90.7	88.6	88.4	
			上尾市	92.6	90.1	91.7	
	4 に葉て つづい けかね いいな 身言	⑦ていねいな言葉づかい	埼玉県	87.4	86.5	88.0	
			上尾市	91.3	89.0	93.4	
		⑧やさしい言葉づかい	埼玉県	85.0	83.9	84.0	
			上尾市	88.8	86.7	89.4	
○約束やきまりを守ることができる	5 を学 守習 のの きま まり	⑨学習準備	埼玉県	81.0	85.2	86.0	
			上尾市	85.2	86.5	89.2	
		⑩話を聞き発表をする	埼玉県	81.3	75.4	74.5	
			上尾市	86.6	79.0	79.6	
	6 を生 守活 のの きま まり	⑪集団の場での態度	埼玉県	85.2	85.3	85.8	
			上尾市	89.1	87.3	90.3	
		⑫掃除・美化活動	埼玉県	91.1	89.5	87.7	
			上尾市	94.2	92.2	92.2	

※ 表中の数字は、児童質問紙調査で児童生徒が「できる」（「よくできる」「だいたいできる」の合計）と回答した割合（達成率）

（上段は埼玉県、下段は上尾市の達成率）

※ 網掛けは、県の達成率を下回っている項目

【中学校】

内容	項目			中 1	中 2	中 3	(%)
○けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	①登校時刻	埼玉県	98.1	97.5	96.6	
			上尾市	98.9	98.3	97.7	
		②授業開始時刻	埼玉県	98.2	97.5	97.1	
			上尾市	98.9	98.3	98.0	
	2 理身の 整の回りの 頓をすの整	③靴そろえ	埼玉県	92.3	92.4	92.2	
			上尾市	93.5	93.6	93.7	
		④整理整頓	埼玉県	85.4	86.1	86.4	
			上尾市	88.6	86.8	88.2	
○礼儀正しく人と接することができる	3 るつ進 やん 返であ 事をい すさ	⑤あいさつ	埼玉県	84.0	84.9	84.0	
			上尾市	87.2	87.8	86.2	
		⑥返事	埼玉県	90.5	88.7	88.6	
			上尾市	92.0	90.7	90.1	
	4 に葉て つつい けかね るいい をな言	⑦ていねいな言葉づかい	埼玉県	93.9	90.7	91.9	
			上尾市	95.7	92.6	94.5	
		⑧やさしい言葉づかい	埼玉県	91.4	86.3	87.1	
			上尾市	94.3	90.0	89.6	
○約束やきまりを守ることができる	5 を学 守習 のき まり	⑨学習準備	埼玉県	92.1	89.9	89.6	
			上尾市	94.7	93.3	92.7	
		⑩話を聞き発表をする	埼玉県	76.6	71.9	71.7	
			上尾市	79.0	75.5	77.0	
	6 を生 守活 のき まり	⑪集団の場での態度	埼玉県	94.9	93.5	94.7	
			上尾市	96.0	95.7	96.5	
		⑫掃除・美化活動	埼玉県	86.6	85.6	84.5	
			上尾市	90.6	90.7	88.7	

※ 表中の数字は、児童質問紙調査で児童生徒が「できる」「よくできる」「だいたいできる」の合計と回答した割合（達成率）

（上段は埼玉県、下段は上尾市の達成率）

※ 網掛けは、県の達成率を下回っている項目

2 まとめ

(1) 結果の概要

ア 平均正答率

小学校第6学年の算数、中学校第1学年の数学で埼玉県の平均正答率を下回った他は、全て埼玉県の平均正答率を上回っている。

同グループの経年変化で、埼玉県の平均正答率との差を比較すると、小学校では、第5・6学年の国語・算数共に昨年度より同等または向上している。特に第5学年において、昨年度は国語・算数ともに埼玉県の平均正答率を下回っていたが、今年度は上回る結果となっており大きな向上が見られる。中学校で向上が見られたのは、第1学年の国語及び第3学年の数学・英語であった。

イ 学力の伸び・学力レベル

中学校第3学年の国語と数学で埼玉県の平均の伸びを上回っているとともに、埼玉県の平均の学力レベルも上回っている。中学校第3学年の英語では、埼玉県の平均の伸びを下回った。

学力レベルでは、小学校第4学年の算数、中学校第2学年の英語、中学校第3学年の国語・数学で、埼玉県の平均の学力レベルを上回っている。

教科・階層別に見てみると、【国語】では、小学校第5学年の上位層と中位層、中学校第1学年の低位層、中学校第3学年の中位層の伸びが埼玉県の伸びを上回っており、学力レベルも上回っている。中学校第3学年の中位層と下位層では、埼玉県の伸びと同等であるが、学力レベルは上回っている。中学校第1学年の上位層では、埼玉県の学力の伸びの平均を下回っており、学力レベルも下回っている。【算数・数学】では、中学校第3学年の中位層で、埼玉県の伸びと同等であるが、学力レベルは上回っている。小学校第6学年の上位層では、埼玉県の伸びと同等であるが、学力レベルは下回っている。【英語】では、中学校第3学年の中位層と下位層で埼玉県の伸びと同等であったが、中位層の学力レベルは上回っている。

ウ 学力を伸ばした割合

小学校第5学年の算数と中学校第1学年の国語・数学、中学校第3学年の数学・英語において、全ての学校で伸ばした児童生徒の割合が60%を超えている。しかし、小学校第5学年の国語において6校で伸ばした児童の割合が50%を下回っている。

エ 「規律ある態度」達成目標に係る質問紙

小学校、中学校共に全学年・全ての項目で埼玉県の達成率を上回った。しかし、「話を聞き発表する」の項目においては、小学校第4学年を除くすべての学年で達成率が80%を下回っている。

(2) 今後の課題

ア 学習面

昨年度まで課題であった小学校の算数においては、昨年度よりも埼玉県との平均正答率の差は縮小するとともに、第4・5学年においては、埼玉県の平均正答率を上回る結果となっており、改善が図られてきているといえる。しかし、中学校第1学年の結果を見ると、これまでは小学校で埼玉県の平均正答率を下回っていても中学校になると埼玉県の平均正答率を上回る結果となっていたところが、今年度は埼玉県の平均正答率を下回っており、昨年度の同学年との差を比較しても下降傾向にある。小学校第6学年においてしっかりと学力を定着させるための取組を行う必要がある。特に、現中学校第1学年は、昨年度まで埼玉県の平均正答率を上回っていた算数の「図形」領域、「知識・理解」の観点において、今年度は下回る結果となっていたことから、この領域・観定の補強を行う必要がある。

中学校の学習面の結果は、ほとんどの項目で埼玉県の平均正答率を上回っており一定の成果が見られるが、第3学年の英語に少し課題が見られる。昨年度は、埼玉県の学力レベルの平均を上回っていたが、今年度は同等であった。上位層の伸びが埼玉県の平均よりも小さくなっていることから、上位層への手立てを講じる必要がある。

イ 生活面

小学校の生活面で昨年度課題であった「整理整頓」は、改善されてきている。各学校で基本的な学習規律や生活習慣の一層の確立に向け、家庭や地域住民等との連携を深め、各学校が創意・工夫のある教育活動を推進してきた成果が表れてきていると考えられる。一方、昨年度のもう一つの課題である「話を聞き発表する」の達成率は、埼玉県の達成率を上回ってはいるが、小学校第5学年から中学校第3学年まで達成率が80%を下回っており、引き続き課題である。児童生徒に目指す資質・能力を育むために、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の視点で、授業改善を進め、話すこと聞くことに対して児童生徒が自己肯定感をもてるように指導することで改善を図っていく。

(3) 課題解決に向けて

各学校においては、自校の学習状況調査結果から成果と課題を明確にして「学力向上プラン」を作成するとともに、児童生徒一人一人を伸ばすための具体的な指導の手立てを計画し、学校全体で共有し実践することが重要である。さらに、各校の「学力向上プラン」に基づき1時間ごとの授業を充実させ、学力向上のための取組を着実に実践していく必要がある。また、より多くの児童生徒の学力等を伸ばした教員に、なぜ多くの児童生徒を伸ばすことができたのかという視点で効果的な取組や工夫について聞き取りを行い、その内容を学校全体で共有化することで、授業改善等につながることも有効である。

教育委員会では、各学校が今回の調査結果を生かし、学校訪問や委嘱研究、授業研究会等を通して学習指導の工夫・改善を図ることができるよう支援する。また、課題の見られた小学校算数においては、学力向上プロジェクト研究会等を活用して、授業改善のための具体的な方策を提示し、各校で実践できるようにする。学校・家庭・地域住民等が一層連携を深め、児童生徒一人一人の確かな学力の定着と伸びを図る取組を推進する。